



都立農業高校神代農場



野草園



# 深大寺・佐須地域の地域資源



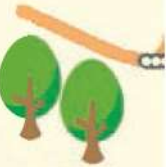
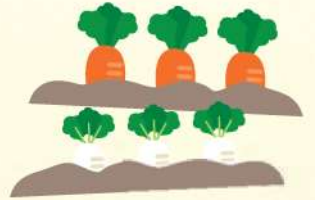
佐須神明宮



畑



用水路





雑木林



田んぼ



カニ山キャンプ場



農産物直売所

## 都立農業高校神代農場

都立農業高校神代農場は国分寺崖線から入り込んだ谷戸地形の最奥部にあり、谷戸頭の形状となっています。この神代農場内には、湧水を利用した水路や池が点在しています。また、斜面は竹林を含む樹林地となっていて、水と緑の豊富な谷戸の景観を保っています。この神代農場は、人による管理が施された谷戸環境を維持し、また豊かな生態系を有しています。



## 田んぼと国分寺崖線の緑

深大寺・佐須地域では、用水路沿いに田んぼが営まれている場所もあり、武蔵野地区では減少している貴重な水田風景が臨めます。特に、国分寺崖線の緑を背景に、歩く人々の心を癒してくれる里山の光景は、この地域の見どころの一つでもあります。



# 緑豊かな国分寺崖線

## 深大寺自然広場

### ●野草園

深大寺・自然広場内に位置する、調布市「野草園」には、約300種類10,000本以上の野草があり、ムラサキなどの珍しい花も見られます。

### ●カニ山キャンプ場

深大寺自然広場内に位置する通称カニ山は、雑木林環境を残し、市民の憩いの場所となっています。かつては小川が流れ、そこにサワガニが棲んでいたことから、カニ山と言われるようになりました。この武蔵野の原風景を残すカニ山では、デイキャンプができる設備もあります。



# 農業に支えられた里山

## 用水路

国分寺崖線の湧水はやがて用水路となり、地域の里山風景を構成する大切な環境資源であるとともに、地域の農業を支える重要な役割も果たしています。また、動植物が集う場所でもあります。

## 佐須神明宮

佐須神明宮は、佐須街道沿いに位置する虎狛神社（佐須町1-14）とともに、昔から農に携わってきた地域の人々の深い信仰を受けてきた神社です。

虎狛神社は、崇峻天皇2年（西暦589年）に大歳御祖神（おとしみおやのかみ※農業の神様として信仰されている）を祀り、以来、佐須の鎮守として、地域の安全・安心と団結や発展の中心的役割を果たしてきました。「延喜式神名帳」に武蔵国の式内社四十四座、多摩郡八座の一つとして記されています。

なお、佐須神明宮も虎狛神社と同様に明治の神仏分離令までは、隣接する祇園寺の別当が神事を司ってきましたが、それ以降も豊作を願う地域の鎮守の杜として、地域の人々にとって欠かせない存在でした。





## 地域の風景



この地域は、市街地にありながらまとまった農の風景が形成されています。崖線からの湧水に由来する用水路に沿って数々の田畑が点在しています。佐須街道から南方、国領駅前の高層ビルを望む風景は、市街地に

広がる農風景を特徴づけるものとなっています。

この風景は、農業従事者など地域の皆さんの努力によって維持されていることも、忘れてはなりません。



## 畑

地域の南部には、地域を流れる用水路沿いに畑がまとまって残っています。このことにより、開放感のある風景が残っています。野菜が整然と並ぶ姿も、素晴らしい景観の一要素となっています。

# 都市農地の役割を知ろう

深大寺・佐須地域をはじめ、都市部にある「都市農地」は、私たち都市住民にとって癒しの空間です。今でも都市部に残っている「都市農地」、これは農業に従事される方々の努力により残されている空間であり、私たちもその役割を知って、将来にわたって維持・保全していく必要があります。

\*\*\*\*\*



◎ 整然と並ぶ野菜が美しい風景を創り出しています

貴重な都市農地にゴミのポイ捨てを見かけることがあります

ポイ捨てやペットのフンの置き去り…  
本当に困っています!!



↑ 歴史的な農風景

## 都市農地の役割

- レクリエーション・コミュニティ機能
- 教育機能
- 防災機能
- 環境保全機能
- 景観形成、歴史文化の伝承機能

\*\*\*\*\*

# 里山を楽しもう

## 佐須どんど焼き

「どんど焼き」とは小正月こしょうがつの行事で、正月の松飾りやしめ縄などを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという日本全国に伝わるお正月の火祭り行事です。

佐須地域でも、毎年、小正月（1月15日）の前後に、神明宮前で開催され、どんど焼きの火でお団子を焼き、無病息災、五穀豊穰を祈ります。



## はつうまつり 初午祭

初午祭は、2月の最初の午の日（旧暦で1年のうち最初の午の日）に、各地の稲荷神社で行われることが多い祭事です。

佐須地域でも、初午の日には、佐須町5丁目の晃華学園の南西側に祀られている榎ノ木稲荷（里の稲荷）に地域住民が集まり、お団子・お神酒などをお稲荷様に奉納して祭ります。

## ホタル観賞会

深大寺自然広場内野草園（深大寺南町1丁目25番地）では、6月上旬頃の夜にホタル観賞会を行っております。

開催日には、多くの方々が来場し、今では見ることの難くなったホタルの観賞を楽しんでいます。

※天候やホタルの生育状況によって、開催できない場合もあります。





## 田んぼの学校

佐須の田んぼをフィールドとして、毎年、米作りを通じて、田畑や用水路の生き物とのふれあいや自然観察会などを行い、自然との共生について考えます。



## カニ山の会

毎月第2土曜日午前10時より、深大寺自然広場（カニ山）で、草刈りや樹木剪定、どんぐりの森づくりなど、崖線樹林の保護・保全活動を行っています。

## 調布市佐須<sup>みのり</sup>農の家



深大寺・佐須地域などで見られる都市部での貴重な里山等の環境を保全する活動やその歴史と文化を広める活動を支援するため、平成28年6月に佐須町5丁目5番地1に開設予定。

多目的スペースと休憩室からなる環境活動室のほかに、会議室があります。

利用を希望される方は、調布市役所環境部環境政策課（電話042-481-7086）までお問い合わせください。



↑直売スタンド

## 深大寺南町付近



…直売所

# 地元産の野菜も食べてみませんか

…直売所

## 佐須街道付近



↑新鮮なとれたて野菜

## 直売所・地産地消の解説

深大寺・佐須地域には、田畑が多く残されていることもあり、農家の方が愛情込めて農産物を栽培しています。農家の庭先などにある直売所（直売スタンド）では、新鮮な農産物が並び、販売されています。調布産の、とれたて野菜を味わってみませんか。

※直売所は、有人販売と無人販売があります。

# 水路の水はどこから来るの？

国分寺崖線からしみだす湧水は、地域を流れる用水路の水源となっています。昔に比べ、湧出量が減少していますが、比較的近年に湧出した場所も確認されています。



近年湧出した野草園脇の湧水



都立農業高校神代農場から続く小川

発行日 平成 28 年 3 月  
発行 調布市環境部環境政策課  
〒 182-8511 調布市小島町 2-35-1  
TEL 042-481-7086 FAX 042-481-7550  
電子メール kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

登録番号 (刊行物番号)
2015-289